置賜成年後見センター

竹田委員　米沢市社会福祉協議会が委託を受けたが、白鷹町まできめ細やかな支援をしていただけるのか。

当局　２カ月に１回出張相談を行うほか、適宜対応していただく。リモート対応も検討している。

副町長　サービスの実態を踏まえ、サービスの低下にならないよう、意見を申し上げていく。

保育料無償を町外へ発信

丸川委員　保育料等無償化事業を移住者の増加につなげたいが、町外への周知はどうするか。

当局　移住関連部署と連携して、移住向けの町の紹介ページや、県のホームページ、子育て関連の機関紙などへの掲載を検討していきたい。

丸川委員　ゼロ歳児の年度途中での入所希望が増えることも考えられるが、保育士は確保できるか。

当局　ゼロ歳児３人に保育士１人という観点から苦慮する部分はあるが、入所先の第二希望までいただいているので、保育施設と情報を共有しながら体制の確保を行っていきたい。

労働費

正社員化促進事業の見込み

竹田委員　今年度の状況と来年度の見込みはどうか。

当局　現在まで５人の報告がある。令和４年度は11名を想定している。

竹田委員　今後の企業への働きかけをどうするか。

当局　町報やホームページへ掲載するほか、企業調査の際などに、各事業所に周知していく。

農林水産業費

６次産業化施設

金田委員　施設整備後の運営をどのように考えているか。

当局　民間事業者による指定管理を視野に調整を進めていく。

金田委員　６次産業化と言ってもさまざまなやり方が想定されるが、本施設の目指すべき方向性をどのように考えているか。

当局　新しいことを始めたい方に対し、事業化の後押しができる施設にしていきたい。さらに、この施設を中心に地域やその周辺施設と互いに連携し、一体的な推進を図っていきたい。

農業のセーフティネット

金田委員　収入保険だけでなく、類似する制度に対する支援は考えていないのか。

当局　これまでも、経営安定対策、野菜等銘柄産地育成価格安定対策等、状況に合わせて支援をしてきた経過がある。

タブレット端末の活用

金田委員　農業委員会で新たにタブレット端末の導入を計画しているが、どのように活用するのか。

当局　農地の現地確認の際、正確な位置がわかり、確認作業をスムーズに行うことができる。また、そのタブレットに農地の状況を直接入力すると、システムに自動で連動して入力される機能もあり、農地の管理、把握がしやすくなる効果がある。

林道の改修

菅原委員　林道全体計画策定はどのあたりまでを考えているか。また、沼平沼の改修は考えているのか。

当局　既存路線の改修並びに新設に関わる路線全体計画を作成するための調査を実施する。沼平沼については、廃止ため池であり、改修は予定していない。

菅原委員　三ツ滝林道の今後の整備計画はどうか。

町長　今後、県がどういう取り組みをするのか確認し、町としてできるものをやっていきたい。地域の方や地権者のご協力をお願いしたい。

家庭菜園のススメ

横山委員　活動を拝見したが、初めて野菜作りに取り組むご家族が楽しそうにしていた。令和４年度の方針はどうか。

当局　家庭菜園体験会を２回実施して52名に参加していただき、今後も家庭菜園に取り組みたいというご回答を頂戴した。

令和４年度は３回実施し、参加者の増加を期待したい。

初めての家庭菜園